

こまどりケーブルからローカルな話題や
エリア情報などをお届けします



今月は下北山村のご紹介!!



この春オススメの

下北山村!

下北山村は、紀伊山地の山々に囲まれた奈良県南東部に位置する、人口約800人の山村です。

~桜の名所~下北山スポーツ公園

今の時期は下北山スポーツ公園周辺で約1,000本の桜が咲き誇ります。道路沿いに植えられた桜並木の風景は圧巻で、満開になると多くの方が足を運ぶ、知る人ぞ知る桜の名所です。

住所：下北山村上池原 1026



↑池原ダムの堰堤から見た下北山スポーツ公園



【池神社】住所：下北山村池峰1

村の西側を世界遺産「大峯奥駈道」が通り、かつては修験の大拠点であった「前鬼」や「明神池」など様々な行場や霊場が今なお残されています。

明神池には昔から語り継がれている七不思議があるそうです。



海の恩恵を受けられる村♪

周囲を山々に囲まれた集落内には高い透明度を誇る川が流れ鮎やアマゴ釣りを楽しむ人々が訪れます。また、三重県熊野市に近く、海まで40分程の立地のため奈良県では珍しい山奥にありながら海の恩恵も受けられる村です。



鮎釣り（下北山村内）



不動七重の滝

～移住促進の取り組み内容～

下北山村では村に関心のある方や移住を本格的に考えている方に向けてインターネットでの情報発信や、空き家や移住の相談窓口の開設など段階的な取り組みを行っています。地方への移住に関しては、仕事、生活、住まい、地域との関わりなど様々なハードルがある中で、最近では働く場所を柔軟に選べるテレワークや自然豊かな環境で暮らしたい若者の増加など、少しずつ変化が見られます。多くの人に村を知っていただき、戻ってくる若者や新たに地方暮らしを考えている方を選んでいただけるよう、移住の実現に向けた適切なサポートを行っております♪

【きなりと (ウェブサイト)】

村に関心のある方に向けてインターネットを通して、観光や宿泊施設などを分かりやすく紹介しているサイトです。その他にも村民さんの執筆した記事で村での暮らしや魅力を発信しています。下北山村について、まずはどんな村なのかを知りたい方に見ていただきたいです♪



【移住交流体験施設 むらんち】

村に移住を検討している方やテレワークをしたい方を一時的に受入れている施設です。古民家の改修には村産材がふんだんに使われ、室内は木のぬくもりが広がります。将来的に村への移住を考えている方やテレワーク滞在の方に、村での暮らしをイメージして利用していただきたいです。



【コワーキングスペース BIYORI】

テレワークをしたい方、サテライトオフィスを開設したい方などを受入れている施設です。1日500円でご利用できます。大自然に馴染むように佇むレトロな建物内には、木のぬくもりと洗練されたデザインで統一された空間が広がります。仕事の合間には近くの川辺に散歩に行くこともでき、リフレッシュできること間違いなしです！Wi-Fiを完備しているためスムーズに仕事に取り組みます。



【空き家コンシェルジュ下北山事務所】

移住のために空き家を買いたい方、借りたい方、空き家を売りたい方、貸したい方の相談窓口を開設しています。地域に精通した担当者が丁寧にご案内します。移住を考えている方や、村内に空き家をお持ちの方に対し、手厚くサポートいたします。



下北山村では移住した方々に対し様々な支援や補助を行っております。移住・定住に関する補助金はもちろん、定住後も子育てや教育に関する支援もおこなっております。制度の詳細は下北山村の公式HPをご覧ください。↓↓

【お問い合わせ先】
下北山村役場地域振興課
TEL : 07468-6-0074



◆◆◆編集後記◆◆◆

今月のコマド리는下北山村をご紹介します。下北山村では移住者に向けて様々な取り組みが行われており、『田舎暮らしの本』「2025年版住みたい田舎ベストランキング」移住者増の人気地ベスト100では下北山村がなんと[6位]に選ばれました！春にはさくら祭り、夏は打ち上げ花火が上がる夏祭りや嬉しいイベントなどがあり、また自然豊かな村でスポーツや温泉を楽しむのもオススメです。村の特産品では「下北春まな」が有名で、農業を使わず有機肥料で育てた「下北春まな」は、この地域の気候でしか栽培できないと言われており、同じ種でも違う場所で育てると、全く違う味になってしまうそうです。この下北春まなで作った春まな漬を巻いた「めはり寿司」は奈良の郷土料理であり奈良のうまいものとしても紹介されています。「めはり寿司」は村の温泉施設「きなりの湯」のレストランでも召し上がることができます。春を楽しみに皆さまもぜひ下北山村を訪れてみてはいかがでしょうか♪

ガイド誌担当: Y 